

水戸偕楽園東門前



常磐神社

御祭神

高讓 たかゆずるうましみちねのみこと
 味道根命 とくがわみつくにこう
 (徳川光圀公・義公)
 押健男国^々之御楯命 とくがわなりあきこう
 (徳川齊昭公・烈公)
おしたけおくにのみたてのみこと

県都水戸最大の神社として、通年多くの参拝客で賑わう常磐神社は、「水戸の黄門様」として親しまれている水戸藩第二代藩主徳川光圀公と、偕楽園や弘道館を創設した第九代藩主徳川齊昭公の両公を祀って明治六年にご創建。その偕楽園の一部を神域として、翌明治七年に当地にご鎮座されました。境内に併設されている「義烈館」(歴史博物館相当施設)には、「大日本史」「陣太鼓」「大砲」など、「水戸のすごいもの」が展示されています。裏面もご覧下さい。

水戸市常磐町二丁目三番一 偕楽園となり
 電話：029-221-0748
<http://komonsan.jp/>



このチラシをお持ちの方は、義烈館の入館料が割引となります。裏面もご覧下さい。